

蘭越町戦没者追悼式

とわの平和を



先の戦争により亡くなった方々のご冥福を祈り、恒久平和を祈念する「平成30年度蘭越町戦没者追悼式」が8月7日午前10時から遺族、来賓など約90人が参列し、山村開発センターで執り行われました。

追悼式には、参列者全員で黙祷を捧げ、金町長から「平和にとって最も怖いのは無関係なこと、そして、忘れてゆくことです。「過去に目を閉ざす者は現在にも盲目となる」という言葉があります。悲惨な戦争を二度と繰り返さないためにも、歴史の記憶を風化させることなく、次の世代に平和を継承していくこと、それが、今を生きている私たちに課せられた使命であります。」と式辞を述べ、富樫町議会議長、富永後志総合振興局くらし・子育て担当部長、福村蘭越町遺族会長らが追悼の言葉を送りました。

続いて、参列者全員により献花が行われ、遺族、来賓をはじめ、幼稚園、保育所、小学校、中学校、高校の児童生徒も献花台に花を手向け、先の大戦で亡くなられたすべての御霊に対し哀悼の誠を捧げました。



第20回蘭越町生涯学習フェスティバル 第29回らんこし健康とふれあいまつり



今年度は、山村開発センターと保健福祉センターの2箇所を会場に8月26日、「第20回蘭越町生涯学習フェスティバル」と「第29回らんこし健康とふれあいまつり」が合同で開催されました。メイン会場の山村開発センターでオープニングセレモニーが行われ、併せて、平成30年度健康の保持増進に関するポスター表彰式が行われました。

保健福祉センターでは、保健師による「活力年齢計」、管理栄養士による「ホネミカ」など健康体験相談が行われ、参加者は、健康の大切さを改めて実感していました。

